

請願・陳情に対する各会派の意見表明

【自由民主党】

請願第 23 号 こどもの医療費を所得制限なしに高校 3 年生まで無料にすることを求める請願については、予算第 1 号議案および第 12 号議案を承認することから不採択とします。

請願第 24 号 小・中学校・特別支援学校の全児童・生徒の給食費を無償化することを求める請願については、予算第 1 号議案を承認することから不採択とします。

請願第 25 号 コロナ禍や物価高騰などの影響を受けるすべての小規模事業者へ支援を求める請願については、予算第 1 号議案を承認することから不採択とします。

請願第 26 号 大学誘致方針を撤回し、王子公園・動物園の充実を求める請願および陳情第 187 号 王子公園再整備計画に関する陳情については、王子公園再整備基本方針の策定にあたっては、当初素案の発表以来、案の見直しや意見交換会などの丁寧な説明や意見聴取を重ねたうえで基本方針が策定されていることなどから不採択とします。

請願第 27 号 神戸市の中学校給食の改善を求める請願については、予算第 1 号議案を承認することから不採択とします。

請願第 28 号 都市公園法の下、王子公園を存続発展させ、市民の安心安全を求める請願については、できる限り従前施設の機能を確保し、防災機能の機能維持・向上を図っていること、および予算第 1 号議案を承認することから不採択とします。

陳情第 185 号、陳情 186 号および 188 号については、予算第 1 号議案を承認することから不採択とします。

【公明党】

請願第 23 号「こどもの医療費を所得制限なしに高校 3 年生まで無料にすることを求める請願」については、これまでも公明党の要望に応じて順次制度の拡充がなされてきたこと、また令和 5 年 10 月から外来一部負担金の助成対象を高校生まで拡大する予算編成をした予算第 1 号議案及び第 12 号議案を承認することから不採択といたします。

学校給食に関連する請願第 24 号「小・中学校・特別支援学校の全児童・生徒の給食費を無償化することを求める請願」及び第 27 号「神戸市の中学校給食の改善を求める請願」については、一括して意見表明いたします。

学校給食の無償化については、多額の財政負担が生じるため子育て施策全体の観点から考えて行くべき課題であること、また食材の値上がり分を全額補助するなど学校給食に対する支援策を評価していること、中学校給食の全員喫食への移行に向けた実施方式は了としていること、引き続き地産地消を推進し、安全・安心な給食を提供し

ていくと示していることなど、及び予算第1号議案を承認することから不採択といたします。

請願第25号「コロナ禍や物価高騰などの影響を受けるすべての小規模事業者へ支援を求める請願」については、「原油・原材料価格高騰への対応」、「消費・需要喚起策」、「with コロナ・ポストコロナ、経済社会の変化に対応するための支援」という視点で時々の感染動向や経済情勢に応じてこれまでも支援策を実施してきたこと、及び予算第1号議案を承認することから不採択と致します。

王子公園の再整備に関連する請願第26号「大学誘致方針を撤回し、王子公園・動物園の充実を求める請願」及び第28号「都市公園法の下、王子公園を存続発展させ、市民の安心安全を求める請願」、陳情第185号「王子公園再整備の市民意見募集に関する陳情」及び第187号「王子公園再整備計画に関する陳情」について一括して意見表明いたします。

王子公園の再整備については、素案の見直しや意見交換会など1年かけて基本方針を策定したのち、大学誘致については手続きを進めていること、動物園の改善は再整備基本方針に「動物園の魅力向上」をすでに示していること、また防災機能の維持についてはヘリの離発着や災害時の物資の集積や備蓄など従前の機能維持・向上を図っていることなど、及び予算第1号議案を承認することから不採択といたします。

陳情第186号「大型ごみの宅内からの持ち出し支援のモデル実施に関する陳情」については、作業内容や拘束時間を考えると安価な費用設定であること、及び予算第1号議案を承認することから不採択といたします。

陳情第188号「義務教育学校港島学園、春日野小学校の建て替えに伴う給食調理室とプールの廃止に関する陳情」については、資産・資源の有効活用を図る必要があるとの考えを了としていること、及び予算第1号議案を承認することから不採択といたします。

【日本維新の会】

請願第23号については結論を出さないこととします。

請願第24号については段階的に無償化を求めるため結論を出さないこととします。

請願第25号については、当局の説明を了とし不採択とします。

請願第27号については現在、中学校全員喫食に向けてのセンター整備が進んでいることより、不採択とします。

請願第26号、請願第28号、陳情第185号、陳情第187号については、会派としては、王子公園再整備については、本市の財政負担軽減を最大限考慮し、今後は、市民や専門家からの様々な意見やアイデアを柔軟に取り入れ進めていくこと。また、地域活性化に貢献する場所とし、各施設の整備内容、関連予算、事業スキームなどを市民によりわかりやすく丁寧に示すことが必要と考えることで推進の立場を取るため、不採択とします。

陳情第186号については、環境局においては「ひまわり収集」を既に実施しており、

不採択とします。

陳情第 188 号については、当局の説明を了として不採択とします。

[日本共産党]

請願第 23 号は子どもの医療費を所得制限なしに高校 3 年生まで無料にすることを求めるものです。

子どもの医療費を完全無料化にすれば、過剰な受診が発生するとの市長の見解は、事実に基づくものではありません。むしろ早期発見・早期治療により、重症化を防ぎ医療費の抑制につながることも実施自治体で証明されています。子育て支援として強い要望があるからこそ各地で取り組まれている子どもの医療費完全無料化を早急に実施すべきです。採択を求めます。

請願第 24 号は、小・中学校・特別支援学校の給食費の無償化を求めるものです。

急激な物価高騰の中、教育費等の負担が家計を圧迫しています。憲法が定める義務教育無償の原則に基づいて学校給食の無償化に踏み切り、子育て支援の強化を図るべきです。採択を求めます。

請願第 25 号は、コロナ禍や物価高騰などの影響を受ける小規模事業者へ神戸市独自の支援策を求めるものです。

コロナ禍と原油価格・物価高騰により中小業者は、かつてない危機に見舞われており、そこへの支援は待ったなしです。神戸経済の主役でもある中小業者への直接支援は神戸経済の立て直しにも大きく寄与するものであり、早急に実施されるべきです。採択を求めます。

請願第 26 号は、大学誘致を撤回し、王子公園・動物園の充実を求めるものです。

神戸市は、市民の声を聴かずに、大学誘致を強硬に進めようとしています。市民が長年利用してきた大切なスポーツ、文化施設を廃止・縮小し、原田の森を破壊するなどやめるべきです。また現地で存続とされていた登山研修所が移転、相撲場が廃止など方針がその都度変わっています。無理に無理を重ねる再整備計画はやめるべきです。採択を求めます。

請願第 27 号は、中学校給食の改善を求めるものです。

市民の運動に後押しされ、全員喫食の温かい中学校給食が実現することとなっていますが、その過程で実施が検討されている親子方式は、対象校をさらに広げて行うべきです。またさらに進んで自校調理方式も正面から検討するべきです。市民の思いに寄り添った充実、改善を行うべきと考えます。採択を求めます。

請願第 28 号は、王子公園を防災公園として、その機能の充実・発展を求めるものです。

阪神淡路大震災の経験からも王子公園は、大学誘致計画ありきではなく、市民の安全を守るための役割を強化するべきです。採択を求めます。

陳情第 185 号は、王子公園再整備に関する市民意見募集の在り方に関するものです。

王子公園再整備に関する市民意見募集は 2 度にわたって行われましたが、提出され

た意見の多くが大学誘致ありきの今のやり方に反対し、見直しを求めるものでした。しかし神戸市はその意見を聞こうとせず、計画を強行しています。多数の市民の声に真摯に向き合い、計画を見直すべきです。採択を求めます。

陳情第 186 号は、大型ごみの宅内からの搬出支援を求めるものです。

現在大型ごみの搬出は、要介護・要支援認定者、障がい者のみで構成される世帯に限られており、大型ごみの処理料金プラス 1 点当たり 600 円とされています。高齢単身世帯も増加する中で、対象範囲の拡大や料金設定についても実態に合わせて見直すべきです。採択を求めます。

陳情第 187 号は、王子公園再整備計画の見直しを求めるものです。

現地に存続とされていた旧ハンター邸が突然移転の対象となっています。貴重な国指定重要文化財を犠牲にしてまで大学誘致を進めるべきではありません。採択を求めます。

陳情第 188 号は義務教育学校港島学園、春日野小学校の給食調理室とプールの存続を求めるものです。

給食室の廃止は、市民の望む自校調理方式への転換を根底から否定するものです。またプールも廃止が計画されていますが、体育の水泳の授業が、民間施設を利用しなければ成り立たなくなるなど看過できない変更です。これらの変更について市民に十分な説明さえされないまま強行することは許されません。採択を求めます。

[立憲民主党]

請願第 23 号こどもの医療費を所得制限なしに高校 3 年生まで無料にすることを求める請願 令和 5 年度予算案において、18 歳の高校生世代までの医療費を無料もしくは低額な料金で受診できるように制度を拡大したことを評価します。また制度を持続可能なものとしていくために市民に適正な給付と負担を担っていただくことは重要であり、本来制度設計を担うべき国に対しても要望を続けていくということから、本請願は不採択といたします。

請願第 24 号小・中学校・特別支援学校の全児童・生徒の給食費を無償化することを求める請願 学校給食が適切に実施されるためには、保護者が負担すべき食材費等について適切に負担していただくことが不可欠であり、これは学校給食法で定められています。また、家庭の経済状態によって支払いが困難な場合は、就学援助制度で無料となっています。本市では中学校給食については半額を助成し保護者負担を減らしていることから、本請願は不採択といたします。

請願第 25 号コロナ禍や物価高騰などの影響を受けるすべての小規模事業者へ支援を求める請願 燃料費高騰で影響を受ける事業者には、国における価格高騰の激変緩和対策がされ、兵庫県でも様々な施策が行われています。本市でも「コロナ禍における原油価格・物価高騰等に直面する市民や市内事業者への支援」を実施しています。今後も事業者が継続して経営改善ができ、競争力を高めるための取り組みを進めることから、不採択といたします。

請願第 26 号大学誘致方針を撤回し、王子公園・動物園の充実を求める請願 交通

利便性が高く歴史的な文教エリアである現在の王子公園へ、大学を設置することは、若い世代の定住、交流人口の増加を図るため、また、地域活性化のためにも重要な施策であると考えますので、不採択といたします。

請願第 27 号神戸市の中学校給食の改善を求める請願 学校給食は、心身ともに大きく成長する生徒にとって栄養面だけでなく、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付ける上でも重要な役割を担っています。今後、中学校給食が全員喫食となることで、全中学生が同じ給食を等しく食べるための施設整備と、地産地消で安全な食材を必要量確保していく必要があります。有機農産物の食材確保は農業の担い手不足が課題であり、十分な収穫量を得て給食食材とするにはまだまだ取り組み促進が必要です。給食提供方式については、教育委員会で学校ごとに可能かどうかの調査検討を行ったということから、本請願は不採択といたします。

請願第 28 号都市公園法の下、王子公園を存続発展させ、市民の安心安全を求める請願 風光明媚で、歴史ある王子公園はこれからも再整備計画によって、より魅力的な場所となると考えます。また、防災拠点としては、再整備により、新スタジアムを含め園内の防災機能を考え直す機会になると思います。への離発着機能や災害時物資の集積や備蓄など、再整備によって防災機能をさらに向上させることから、不採択といたします。

陳情第 185 号王子公園再整備の市民意見募集に関する陳情 王子公園の再整備については今までパブリックコメントを 2 回行い、当初の計画を修正した素案を元に意見交換会を 11 回実施するなど、適正な手続きで、丁寧に市民意見募集を行っていると考えため、本陳情は不採択といたします。

陳情第 186 号大型ごみの宅内からの持ち出し支援のモデル実施に関する陳情 本市では大型ごみを自宅前に排出することが困難な方を対象に、持ち出し支援のモデル事業を大型ごみ 1 点あたり 600 円の負担で請け負っています。まずはこのモデル事業の結果を検証して、今後も増えていく市民に必要な行政サービスについての議論が必要な段階です。また、受益者負担のあり方については一定の負担は必要であると考えることから、本陳情は不採択といたします。

陳情第 187 号王子公園再整備計画に関する陳情 交通利便性が高く歴史的な文教エリアである現在の王子公園へ、大学を設置することは、若い世代の定住、交流人口の増加を図るため、また、地域活性化のためにも重要な施策であると考えます。また、風光明媚で、歴史ある王子公園はこれからも再整備計画によって、より魅力的な場所となると考えます。防災機能は従来通りの機能を確保し、さらに機能を強化することから、本陳情は不採択といたします。

陳情第 188 号義務教育学校港島学園、春日野小学校の建て替えに伴う給食調理室とプールの廃止に関する陳情 港島学園については、中学校給食の全員喫食による給食提供へ変更となり、春日野小学校については、近隣校で調理能力に余力があり、設備面でも対応可能であるなぎさ小学校から給食を配送することに変更されます。いずれの提供方法においても、これまでと同様に教育委員会が責任を持って安全安心で温かい給食を提供します。

港島学園のプールについては、整備すれば運動場が狭くなり、十分な教育環境を確保することが難しくなるため、近隣に再整備されるポートアイランドスポーツセンターの利用を予定しているということから、本陳情は不採択といたします。

【つなぐ】

請願第 23 号こどもの医療費を所得制限なしに高校 3 年生まで無料にすることを求める請願、請願第 24 号小・中学校・特別支援学校の全児童・生徒の給食費を無償化することを求める請願、請願第 25 号コロナ禍や物価高騰などの影響を受けるすべての小規模事業者へ支援を求める請願、請願第 26 号大学誘致方針を撤回し、王子公園・動物園の充実を求める請願、請願第 27 号神戸市の中学校給食の改善を求める請願、請願第 28 号都市公園法の下、王子公園を存続発展させ、市民の安心安全を求める請願については、請願趣旨に賛同するため、採択を求めます。

また、陳情第 185 号王子公園再整備の市民意見募集に関する陳情、陳情第 186 号大型ごみの宅内からの持ち出し支援のモデル実施に関する陳情、陳情第 187 号王子公園再整備計画に関する陳情、陳情第 188 号義務教育学校港島学園、春日野小学校の建て替えに伴う給食調理室とプールの廃止に関する陳情については、陳情趣旨に賛同するため、採択を求めます。

【共創・国民民主】

請願および陳情に対する会派の意見を申し上げます。

請願第 23 号 限られた財源の中で所得制限なしに医療費を無料することに対し、現在において高校 3 年生まで必要かどうかは疑問であります。まずは、中学生 3 年生まで慎重に検討すべきであるという理由から、不採択とします。

請願第 24 号 「就学援助世帯」は無料であること、および現状半分を援助していることを評価するとともに、給食には一定の経済的負担は必要であるという理由から、不採択とします。

請願第 25 号 物価高騰などの影響を受けるすべての小規模事業者へ、この請願の趣旨にそって支援することは不可能という理由から、不採択とします。

請願第 26 号 全体の再整備において、老朽化した施設のリニューアルとスポーツ施設の再編は必要と考えています。例えば 50m 屋外プールあとは、王子動物園の現地再整備における有効的な種地として活用すべきと考えます。大きな論点になっている大学誘致に関しては、大学そのものは市全体の活性化に寄与すること、および交流人口の増加が期待できるとは思いますが、公園機能の一部を変換してまで王子公園に誘致する必要性には疑問を感じている立場です。請願の趣旨には賛同する理由から、採択とします。

請願第 27 号 温かい給食による全員喫食が決まり、早期実現に向けてようやく給食センターの整備が行われる段階において、自校調理式の導入は現実的でないと考え

ます。親子調理方式ができる数校の学校においては、今後実現される予定であるという理由から、不採択とします。

請願第 28 号 請願の趣旨に賛同する理由から、採択します。

陳情第 185 号、陳情第 187 号 多数寄せられたパブコメを受けて、1年間の猶予を持ちながら会合を重ねてきたことは評価します。一方、これだけの請願と陳情が寄せられている現状と市民グループから具体的な提案が出てきていることから、王子動物園のリニューアルはまったなしですので一定の期間を決めた上のもとの対話が必要との理由から、採択とします。なお、積極的・消極的含めて大学誘致賛成の市民もいますので第 185 号の陳情事項すべてに賛同するわけではないことを申し添えておきます。

陳情第 186 号 現状を是とし、不採択とします。

陳情第 188 号 より魅力的なプールでの水泳授業ができることと、給食そのものが廃止されるわけではないという理由から、不採択とします。

[平野（章）委員]

請願第 23 号については、当局の説明を了とすること、予算第 1 号議案、第 12 号議案を承認することから、不採択とします。

また、請願第 24 号から請願第 28 号、陳情第 185 号から陳情第 188 号については、当局の説明を了とすること、予算第 1 号議案を承認することから、いずれも不採択とします。

[松本（し）委員]

請願第 23 号については、当局の説明を了とすること、予算第 1 号議案及び第 12 号議案を承認することから、不採択とします。

また、請願第 24 号から請願第 28 号、陳情第 185 号から陳情第 188 号については、当局の説明を了とすること、予算第 1 号議案を承認することから、いずれも不採択とします。

[国民民主党・友愛]

請願第 23 号 神戸市では、こども医療費助成制度について、これまでも県市協調事業を核に、市独自で順次制度を拡充していること。併せて、制度の在り方について、引き続き検討を行うとともに、国に対して引き続き要望をしていくとの当局の説明を了とし、予算第 1 号議案及び第 12 号議案を承認するため不採択とする。

請願第 24 号 学校給食については、令和 5 年度予算においても経済的にお困りの方や物価高騰等に対して公費による対応を行っており、給食費の無料化については多額の財政負担が生じることから課題が大きいこと。また、中学校給食については全員

喫食制へ移行中であり、まずは全生徒へ温かい給食を提供することを再優先に取り組むとの当局の説明を了とし、予算第1号議案を承認するため不採択とする。

請願第25号 国・県・市における様々な制度により、物価高騰の影響を受ける事業者に対する直接的な支援が一定なされていること。また、引き続き国・県が実施する支援策を十分に見極めながら、事業者の声もお聞きしたうえで、市として実施すべき事業者支援策を検討・実施していくとの当局の説明を了とし、予算第1号議案を承認するため不採択とする。

請願第26号、請願第28号、陳情第185号、陳情第187号 王子公園の再整備については、意見交換の開催など市民への説明や意見聴取を重ね基本方針の策定を行っていること。大学の誘致は、新たなまちづくりのために必要な施策であり、公園内施設についても可能な限り従前施設の機能を確保し、良好な景観を維持・創出できるよう配慮するとともに、防災機能の維持・向上を図ること。また、今後、具体的な整備計画となる基本計画の検討を行うにあたり引き続き市民に意見を伺いながら進めていくという当局の説明を了とし、予算第1号議案を承認するため不採択とする。

請願第27号 中学校給食については、学校生活に影響を与えずに敷地内に給食室を整備できる学校は極めて限定的であることから、民間デリバリー方式と給食センター方式を組み合わせることを基本として、生徒や保護者が望む全員喫食制に必要な調理体制を確保し、費用面や効率性等の観点から検討を行い、準備を進めていくこと。できるだけ農薬や化学肥料を使わずに作られた「こうべ旬菜」を優先使用するなど、引き続き地産地消を推進し安全・安心な給食を提供していくこと。また、給食費の無料化については多額の財政負担が生じることから課題が大きいとの当局の説明を了とし、予算第1号議案を承認するため不採択とする。

陳情第186号 作業内容や拘束時間などから本来必要となる費用を踏まえると、一定の負担額が必要であるという当局の説明を了とし、予算第1号議案を承認するため不採択とする。

陳情第188号 両校の給食においては、これまでと同様に教育委員会が献立を作成し、安全・安心で温かい給食を提供していくこと。また、港島学園のプールについては、近隣に再整備されるポートアイランドスポーツセンターのプール利用が生徒・教員にとってもメリットがある等の教育委員会の説明を了とし、予算第1号議案を承認するため不採択とする。

〔上原委員〕

請願23号「こどもの医療費を所得制限なしに高校3年生まで無料にすることを求める請願」は、内容としては賛同しておりますが、この度は通院医療費助成を高校3年生まで拡大することを評価し、令和5年度予算第1号議案および第12号議案で承認するため、不採択とします。

請願第24号「小・中学校・特別支援学校の全児童・生徒の給食費を無償化することを求める請願」は、子育てのまちとしては理想的であり、将来的には目指すべきだ

とは思いますが、まずは安全で美味しい中学校給食の全員喫食実施を推進するため、この度は不採択とさせていただきます。

請願 25 号「コロナ禍や物価高騰などの影響を受けるすべての小規模事業者へ支援を求める請願」は、困窮する市内事業者の状況を考えると支援すべきと思いますが、影響を受ける全ての小規模事業者に対して固定費補助をするとすると、値上げ対応等により利益が減少していない事業者への支援も含まれてしまうととも、莫大な予算が必要となりますので、将来的な市民負担に繋がる可能性が有ります。実施する場合、困窮する事業者への有効な支援を調査・検討してからだと思いますので、今回は不採択とします。

請願第 26 号「大学誘致方針を撤回し、王子公園・動物園の充実を求める請願」、請願第 28 号「都市公園法の下、王子公園を存続発展させ、市民の安心安全を求める請願」、陳情第 185 号「王子公園再整備の市民意見募集に関する陳情」、陳情第 187 号「王子公園再整備計画に関する陳情」は、当初の素案から市民意見を聞いた上で見直し案が出されたところであり、大学誘致に関しても一定のメリットはあると思いますので、不採択とします。

請願 27 号「神戸市の中学校給食の改善を求める請願」は、給食の美味しさは、どこで作るかにかかっている訳では有りません。温かく提供できる事と、献立・味付けが決め手となるので、親子方式にこだわる事はないと考え、不採択を表明します。

陳情第 186 号「大型ごみの宅内からの持ち出し支援のモデル実施に関する陳情」は、市民の高齢化が進む中、重要な視点だと思います。ただ、無料にして民間委託業務が膨大になった場合、結果的には高齢者を支えている若者世代にさらなる負担を強いる事になり得ますので、慎重に検討すべきと考え、不採択を表明します。

陳情第 188 号「義務教育学校港島学園、春日野小学校の建て替えに伴う給食調理室とプールの廃止に関する陳情」は、保護者説明を行い、保護者からのご意見も無いとのことなので不採択とします。

[村上委員]

請願第 23 号から第 25 号、第 27 号並びに陳情第 186 号及び第 188 号については、いずれも課題認識については一部理解できる点があるものの、令和 5 年度神戸市各会計予算案並びに関連議案において、課題解決について合理的な範囲内で適切に対応する施策が盛り込まれており、原案を承認したことから、不採択と致します。

請願第 26 号、第 28 号並びに陳情第 185 号及び第 187 号については、今後も市民の意見を適切に傾聴しながら計画をより良いものにしていくという当局の姿勢を了として不採択と致します。